

仕入ご担当者様<エッセイ・食>

FAX03-3518-4944

配本申込み〆切 8/18



〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11  
TEL 03-3518-4940 http://www.shobunsha.co.jp  
★は 5000 部、☆は 1000 部です。

# 覚悟のすき焼き (仮)

食という窓からみる13の人生

宇田川悟 著 四六判並製 352頁 本体予価1,800円 ISBN978-4-7949-6888-3 C0095

「食」という窓から見える、  
人生のモノサシ  
食は哲学に通ず!



とある昼下がりに大人が1組。

語り合うのは来し方行く末、そして果てしなく広がる食談義!

対話の締めくくりは、死ぬ前に何を食べたいか=“最後の晚餐は?”

作家の宇田川悟が、ゲストの食卓にまつわるあれこれを掘り下げながら、  
各人の仕事や人間的魅力にせまる、楽しい対談集。

「食」という窓から覗けば、トップランナーたちの生きる指針が見えてくる。

【13人のゲストたち!】

村上龍氏 推薦!

- |         |              |         |               |
|---------|--------------|---------|---------------|
| 1 松浦晃一郎 | 外交官の食卓       | 8 見城徹   | 一〇と引き替えの一     |
| 2 松任谷正隆 | 食べることは自分への挑戦 | 9 石丸幹二  | 進化・熟成を続けるエスプリ |
| 3 五味太郎  | モボ&モガの正当なる嫡子 | 10 高田郁  | 食は、人の天なり      |
| 4 佐藤可士和 | 創造の原点「前提を疑え」 | 11 真山仁  | 真実に肉薄できる小説の力  |
| 5 大岡玲   | 糠味噌臭いワインも好き! | 12 平松洋子 | 生きながらえる知恵を得る  |
| 6 吉本ばなな | 命のきらめきを食べ    | 13 村上龍  | 最後の晚餐は仕事?     |
| 7 三遊亭好楽 | 何でも全員で食べる    |         |               |

◆著者：宇田川悟 (うだがわ・さとる)

1947年、東京都生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。作家。20年以上フランスに在住し、フランスの社会・文化・食文化に詳しい。フランス政府農事功労章シュヴァリエを受章。主な著書は、『食はフランスに在り』(小学館ライブラリー)、『パリの調理場は戦場だった』(朝日新聞社)、『ニッポン食いしんぼ列伝』(小学館)、『フランス 美味の職人たち』(新潮社)、『東京フレンチ興亡史』(角川Ioneテーマ21)など多数。

取次・貴店印	新刊委託申込書	覚悟のすき焼き (仮)		☆☆☆	申込部数
		食という窓からみる13の人生			冊
ご担当	様	宇田川悟 著		<8月31日配本>	展示方法
		【エッセイ】四六判/352頁/本体予価1,800円			平 棚 台 差し
		ISBN978-4-7949-6888-3 C0095 晶文社営業部 TEL03-3518-4940			
併売 オススメ!		最後の晚餐		島田雅彦、奥本大三郎、荻野アンナ、千住明…… 各界で活躍する有名人たちの「死ぬ前に食べておきたいものは？」食を通して、各人の人生観が いま見える対談集。	
		宇田川悟(著) / A5判 / 228頁 / 本体1,500円 / ISBN978-4-7949-6769-5			冊